

常任委員会

4つの常任委員会で議案を審査しました。

- ・紙面の都合上、質疑等の一部を掲載します。
- ・委員会記録は8月下旬にウェブサイトに掲載予定です。

ID 1022724

総務委員会

自転車ヘルメット購入補助金について

Q ヘルメットの着用を促すため、市はどのようなアプローチをするのか。

A ヘルメットの着用については、一宮警察と自転車の安全利用推進に関する協定を結んでおり、自転車安全利用モデル校となっている市内の高校や、高齢者を対象とした交通安全教室、出前講座等で地道に啓発活動に努めていきます。

救急車用オゾン除染機について

Q 除染機を導入するとどのような効果があるのか。また、全車両に整備されるのか。

A 藤田医科大学の実証実験において、継続的に低濃度のオゾンガスを発生させることで、新型コロナウイルスを不活性化させることが明らかになりました。救急車にオゾン除染機を設置することにより、車内を感染リスクの少ない環境にするもので、全ての救急車に整備します。



福祉健康委員会

新型コロナウイルスワクチン住民接種について

Q 一部のワクチンの対象年齢が引き下げられ12歳以上になったが、一宮市では中高生へのワクチン接種は検討されているのか。

A 中高生も接種の対象とする予定ですが、接種方法については今後検討していきます。

意見 特に受験生やその家族は感染への強い不安を感じているため、受験までにはワクチン接種が終わるように検討してほしいとの意見があった。

Q 今後のワクチン接種の方針はどうなっているのか。

A 一般接種が始まると市内の協力医療機関での対応にも限界が出てくるうえ、かかりつけ医を持たない世代の方も多いため見込まれるため大規模接種会場を設置して、国が示している方針の11月末までに、ワクチン接種を完了していく予定です。



経済教育委員会

キャッシュレス決済ポイント還元事業について

Q 実施時期を9月と12月に分けるのはなぜか。

A 期限を1か月単位に限定して行うことで、より効果が見込まれ、また、9月と12月に分けることで夏期と冬期の双方に対して経済効果が期待できるからです。

Q キャッシュレス決済に不慣れな方へは、どのような対応を行うのか。

A 7月に消費生活講座の中でキャッシュレス決済全般に関する講座を、9月と11月にはスマートフォンによる決済に限定した講座を開催する予定です。

Q 市ウェブサイトから事業の情報などを知ることが困難な方に対しても公平に情報提供することが大事であるので、どのような周知方法を考えているのか。

A 商工会議所・商工会への協力依頼、市の広報、市ウェブサイトなどによる周知方法を考えていますが、さらに情報弱者の目線でも検討していきます。

建設水道委員会

青木川河川敷公園整備事業について

Q これまでに整備した箇所を見ると公園というより遊歩道のように見えるが、公園としての機能を高めるように何か工夫はできないのか。

A この公園は幅が狭く、スペースに限りがあることから、ウォーキング等の健康増進を支援するために整備を進めています。

Q 令和3年度に整備予定の箇所の途中に未整備の箇所があるが、なぜ令和3年度に整備しないのか。

A 当該箇所は都市計画道路一宮春日井線の予定区域であり、現在県と調整を行っているため、令和4年度以降に整備する計画としています。

意見 一宮市は住民一人当たりの公園面積が、国の法令で定める目標値や、県内の政令市・中核市と比較して少ない。河川敷や用水路の上部利用を含めて、公園の整備を進めてほしいとの意見があった。